

■ 目次 会長ご挨拶／サロンコンサートVol.9 ..... 1  
 平成23年度総会の報告／特別掲載「東日本大震災と銚子」 ..... 2・3  
 初夏の研修旅行／第2回友の会サミットのご案内／サークル「白河荘を歩く会」／編集後記 ..... 4

発行：吉田東伍記念博物館友の会 〒959-2221 阿賀野市保田1725-1 (阿賀野市立吉田東伍記念博物館内)  
 TEL 0250-68-1200 FAX 0250-68-5016 web版友の会通信 <http://wind.ap.teacup.com/togo/>

博物館HP [http://www.city.agano.niigata.jp/togo\\_museum/index.html](http://www.city.agano.niigata.jp/togo_museum/index.html) E-mail [y.togo@oregano.ocn.ne.jp](mailto:y.togo@oregano.ocn.ne.jp)

## 友の会の新たな活動をめざして

吉田東伍記念博物館友の会会長 長谷川 明一 (はせがわ めいいち)

今年度最初の「友の会通信」の発行にあたり、はじめに東日本大震災でお亡くなりになった方々に対し、謹んでお悔やみを申し上げます。また、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。被災地に一日も早い平穏な生活が取り戻されることを心から願っております。

さて、去る4月17日、阿賀野市ふれあい会館を会場に、午前中に平成23年度総会、午後に市民文化講演会を盛会に執り行うことができました。会員をはじめ、お集まりいただいた皆様には心から感謝申し上げます。

友の会の活動も今年で13年目を迎えることになります。これまで、会の充実発展を願い、様々な活動を行ってまいりました。中でも博物館との共催事業でもある市民文化講演会、友の会オリジナル企画のTME演奏会は、多くの市民から期待され、活動の励みになっております。限られた予算の中で会員相互の健康増進や交友を厚くするつながりを持ち、その輪が大きく広がっていると感じています。

また、最近の会員の動向として、故事・歴史・古典芸能等にも通暁する仲間が増えていることに、意を強くしているところです。昨年の市民文化講演会「佐渡の能楽と能舞台」を契機に、さらに一歩進めて、会の活動の中に能に関する話題を語る場面を増やしています。明治42年の吉田東伍校訂『世阿弥十六部集』の刊行以来、能楽の大成者・世阿弥が世の脚光を浴びて100年余りがたちました。特に「風姿花伝」は、日本の古典の名著の一つにあげられ、能楽にとどまらず、諸芸術や茶道など、広く諸道に通じる総合芸術の規範として評価されています。

昨年の茶話会に引き続き、津村禮次郎氏を講師にお招きした市民文化講演会「能の楽しみ」は、世阿弥の「発見者」、吉田東伍生誕の地から能楽の魅力を発信する大きなステップとなりました。幸い、来たる6月4日(土)には、水原観世会、水原能面を打つ会、松風会のご協力により、「和のサロン～阿賀野市民による謡曲・仕舞と能面の展示～」を開催できることになりました。来年度以降、本格的な能の上演を阿賀野市で実現できればと目標に定めています。今年度も楽しく学ぶ場を提供し、市民から親しまれる友の会の運営を心がけます。会員ならびに関係会位の力強いご支援をよろしくお願い申し上げます。

サロンコンサート Vol.9

### 和のサロン

～阿賀野市民による謡曲・仕舞と能面の展示～

水原観世会・松風会による謡曲・仕舞と、水原能面を打つ会の作品を展示(解説付き)します。世阿弥を「発見」した吉田東伍の生家=和のサロンで、阿賀野市民による手作りの和の世界をお楽しみください。

日時／6月4日(土) 14:00開演 (13:30開場)

会場／阿賀野市立吉田東伍記念博物館 付属「吉田東伍生家」大広間

出演／水原観世会、水原能面を打つ会、松風会

入場料／友の会会員は無料

※会員以外は博物館入館料(一般300円、小中学生150円)が必要です

申し込み／不要(直接会場にお越しください)

曲 謡曲「鶉飼」「班女」、仕舞「狸々」「羽衣」  
 目 「鞍馬天狗」、独吟「屋島」「高砂」

主催：吉田東伍記念博物館友の会

# 平成23年度総会の報告

4月17日(日)、平成23年度総会が開催されました。冒頭に渡辺史生博物館長からご挨拶と、あわせて東日本大震災との類似性が指摘されている貞観11年(869年)に東北地方を襲った「貞観地震」に関する吉田東伍の研究論文についてご紹介いただきました(「友の会ウェブ版」で閲覧できます)。議事(議長・長谷川明一会長)では、平成22年度事業報告・決算報告、平成23年度事業計画・予算について慎重審議の結果、下記・別紙のとおり承認されました。なお、総会后に博物館と共催で、市民文化講演会2011「能の楽しみ」(講師:津村禮次郎氏)を開催し、約170人の皆様から聴講いただきました。友の会は、今年度、会員数の増加を最大の目標にしたいと考えています。会員の皆様のご協力をお願いします。(事務局)



▲聴衆に能の魅力を語る津村禮次郎氏

## 平成22年度事業報告

期 日	内 容
4月17日(土)	平成22年度阿賀野市立吉田東伍記念博物館友の会総会
4月17日(土)	市民文化講演会2010 佐渡の能楽と能舞台 講師:池田哲夫氏(新潟大学人文学部教授)
5月22日(土)	阿賀野市立吉田東伍記念博物館コンサート2010(博物館共催事業) TOGO Museum Ensemble 第12回演奏会～映画音楽の世界～ プレトーク「安田にあった思い出の映画館」白井皓一さん(友の会会員)
6月24日(木)	第3回『ビデオ講座 古典芸能シリーズ』鑑賞会
7月5日(月)～7月6日(火)	初夏の研修旅行 史跡めぐり(1泊2日) ～千葉県銚子市 吉田東伍終焉の地と利根川水系を訪ねて～
8月12日(木)	星空への招待2010 ベルセウス座流星群観望会(雨天中止)
8月22日(日)	とんと昔を聞く会(特別編)
10月17日(日)	サロンコンサート Vol. 8～秋の日本家屋に響くピアノ～ ピアノ:大谷内陽子さん
11月6日(土)	津村禮次郎氏を囲む茶話会～吉田東伍の世阿弥発見101年日に寄せて～
11月18日(木)	秋の研修旅行 胎内市～中世荘園・奥山荘の世界を歩く～
12月12日(日)	第13回研究発表会 発表テーマ:父から聞いた祖父・吉田東伍 発表者:吉田ゆき氏(博物館名誉館長、友の会会員)

## 平成23年度事業計画

期 日	内 容
4月17日(日)	平成23年度阿賀野市立吉田東伍記念博物館友の会総会
4月17日(日)	市民文化講演会2011 能の楽しみ(博物館共催事業) 講師:津村禮次郎氏(観世流能楽師)
6月4日(土)	サロンコンサート Vol. 9 和のサロン～阿賀野市民による謡曲・仕舞と能面の展示～ 出演:水原観世会・水原能面を打つ会・松風会
6月13日(月)	初夏の研修旅行～新潟市秋葉区の歴史散歩～
8月	星空への招待2011 ベルセウス座流星群観望会
8月下旬	とんと昔を聞く会
9月上旬	阿賀野市立吉田東伍記念博物館コンサート2011(博物館共催事業) TOGO Museum Ensemble 第13回演奏会
11月23日(水祝)	秋の研修旅行～山形県 山戸能・山五十川歌舞伎の鑑賞～
12月	第14回研究発表会 発表者・発表テーマ(未定)
通 年	①パネル巡回展の実施 ②紙芝居「吉田東伍の生涯」の巡回 ③他の文化団体との連携・協力(第2回友の会サミットへの参加) ④学校教育への支援 ⑤インターネットによる広報活動「友の会通信ウェブ版」の充実

### ◎会費納入のお願い

#### 会費 (年額)

一般(高校生以上):2,000円  
小中学生:1,000円  
家族会員:3,000円  
賛助会員:1口10,000円

#### 納入 方法

博物館受付で直接納入するか、同封の振込用紙をご利用下さい。  
本通信と行き違いで既に会費を納入された場合はご容赦下さい。

# 東日本大震災と銚子 ～吉田東伍終焉碑

『とっておき、銚子散歩』（アクセス出版、2005年）の編著者・稲葉豊和さんから、3月11日に発生した東日本大震災の被害状況をお寄せいただきました。稲葉さんには、昨年の友の会研修旅行で吉田東伍終焉の地・銚子を訪ねた際にお世話になり、その後も執筆された終焉碑に関する新聞記事などをお送りいただいています。震災後、終焉碑の被災状況をお尋ねしましたところ、早速、事務局宛にお手紙（4月17日付）を頂戴しましたので、ご了解を得て掲載します。被災地の復旧・復興が一日も早く進むことをお祈りしますとともに、情報を届けてくださった稲葉さんに深く御礼申し上げます。（事務局）

## 前略

先日は、お電話を頂きありがとうございます。お問い合わせの吉田東伍終焉碑の件ですが、行って見ましたところ、特に異常も無く立っておりました。私も気になっておりましたので、安堵致しました。

さて、3月11日午後2時46分頃に発生した巨大地震（東日本大震災）ですが、銚子では震度5強（当初発表は震度5弱）の揺れを記録しました。その時、私はちょうど外出中で銚子電鉄の君ヶ浜駅の駐車場に車を停めていた時に揺れ出しました。「地震か？」と思っているうちに、あれよあれよという間に激しくなって、車がバネの上に乗っているかのように前後左右にグラングラン動き、電柱や電線、木が、風で動くのとは明らかに違う動きをして、とても驚きました。揺れ自体も結構長い時間続いていました（銚子は地下の岩盤が強固なため、周辺地区より地震の揺れが小さいことが多かったのですが、今回はさすがに大きく揺れました。地震は何度も経験していますが、今回ののは正直言って怖かったです）。

揺れが収まってからすぐに家へ戻りましたら、母が外に避難していました。市内では屋根瓦が落ちたり、壁にひびが入ったりした家もありましたが、幸い私の家（海静寺近くの台地上）では、2階にある棚の上の箱が落ちた程度で、大した被害はありません

でした。海静寺も大きな被害は無かったようです。それよりも被害の元凶は津波でした。

東北地方の津波被害は悲惨な状態ですが、銚子市でも、公式には2.4m（実際はもっと高かった可能性あり）の津波が襲いました。利根川に入った津波は、銚子漁港の施設に被害をもたらした他、川沿いの市街地を浸水させました。特に被害が大きかったのは銚子半島の南側で、海に近接した水産加工団地の会社や工場は、津波をもろに受けて、軒並み破壊されました。銚子マリーナでは、栈橋がほぼ壊滅状態で、係留されていたボートやヨットも転覆や水没、陸上へ乗上げて、事務所の建物は内部がめちゃくちゃになるなど、大きな被害が出ました。工場の従業員などは、津波警報が出た後、すぐに避難したらしく、多少のけが人が出た程度で、人的被害が無かったのが不幸中の幸いでした。震災から1ヶ月以上が経過して、がれきの整理もだいぶ進みましたが、津波で曲げられた道路わきのフェンスはいまだにそのままですし、路肩には海の砂が堆積し、ゴミが散乱しているところがあります。しかし、隣の旭市は、遠浅の九十九里浜に面している平野なので、銚子に近い飯岡地区では、7m近い津波が海岸部の商店や住宅地を襲い、全壊家屋が320軒で、7名の死者が出ました。

しかし一番困るのは、未だに余震が続いていることです。さすがに回数は減って来ていますが、昼夜関係なくクラクラ、グラグラ揺れますし、震度1以下の記録にならないような微小振動があって、いきなりズシンと感じたり、戸棚のガラス戸がカタカタ音を立てたりするので、落ち着きません。東北地方の惨状から見れば、以前の日常に戻ったように過ごせているので、贅沢は言えませんが、一日も早く終息してくれることを祈るばかりです。どうぞみなさんもお気を付けの上、お過ごし下さい。そして、吉田ゆき様や館長様にも、よろしくお伝え下さい。

早々

千葉県銚子市  
稲葉 豊和

恒例の研修旅行は、大鹿・吉田邸と吉田東伍墓碑を中心に新潟市秋葉区をめぐる予定です。吉田ゆき名誉館長と秋葉区在住の友の会会員のお話を聞きながら、郷土の歴史を訪ねてみませんか。

期 日 **6月13日(月)**

集 合 午前8時30分:阿賀野市安田体育館駐車場 午前9時:秋葉区役所前

行 程 (予定) 8:30安田体育館駐車場集合・出発 → 9:00秋葉区役所前集合・出発 → 9:30大鹿・吉田邸 → 大鹿地区散策 → 川崎栄作庭園(天然記念物・八珍柿原木) → 11:20正法寺(吉田東伍墓碑、桂家墓地) → 幸清水公園 → 12:50割烹・一楽(昼食) → 13:50堀出神社(新津氏関連) → 15:10秋葉公園・秋葉山平和塔(仏舍利塔・新津小唄歌碑) → 16:00秋葉区役所着 → 16:30安田体育館着

参加費 会員4,000円、非会員5,000円(バス代・昼食代・保険料等)

※当日入会も可能ですのでご家族・ご友人などお誘い合わせのうえご参加下さい。

定 員 30名(先着順)

申し込み 6月10日(金)までに友の会事務局へ電話・FAX・メールでお申し込みください。

## 「第2回 新潟県内博物館等友の会サミット」のご案内

平成21年に吉田東伍記念博物館で第1回が開催された友の会サミット。第2回は、「第8回マイ・コレクション・ワールド」展を開催中の新潟県立歴史博物館(長岡市)で開催されます。信濃川大河津資料館、石油の世界館、十日町市博物館、なじよもん(津南町)、県立美術館、県立歴史博物館、トミオカホワイト美術館の友の会が集って、楽しく交流と親睦を図ります。参加方法は、①貸切バス利用(懇親会参加)、②貸切バス利用(サミットのみ参加)、③自家用車等で現地集合、の3つからの選んでお申し込みください。②の場合、サミット終了後に長岡駅までお送りしますが、以降は自己負担となりますのでご了承ください。第1回開催地として、大勢の会員の皆さんとともに参加したいと考えていますので、ふるってお申し込みください。

日 時 **7月10日(日)10:50~16:35**

会 場 新潟県立歴史博物館(長岡市) 講堂・企画展示室

貸切バス利用者集合/午前9時:阿賀野市安田体育館駐車場 午前9時30分:新津地域学園

日程(予定)/9:00安田体育館駐車場集合・出発 → 9:30新津地域学園集合・出発 → 10:30新潟県立歴史博物館着・友の会サミット参加(~16:35) → 17:30貸切バス長岡駅着 → 17:50懇親会(長岡グランドホテル) → 19:40懇親会会場発 → 20:40新津地域学園着 → 21:00安田体育館着

友の会サミットの内容(予定)

- 午前の部 10:50 開会式、「第8回 マイ・コレクションワールド」展見学(解説付)、常設展示自由見学
- 午後の部 13:00 記念講演「参加型博物館について」(仮題) 講師:三重県立博物館館長 布谷 知夫 氏
- 14:40 パネルディスカッション「市民力を活かす」(仮題)  
～十日町市博物館・なじよもん・県立美術館の各友の会の活動紹介
- 15:25 セッション「これからの友の会と連絡会」
- 16:00 緊急提案・東日本大震災復興支援に向けて、第2回サミット宣言、閉会式

懇親会会場/長岡グランドホテル(長岡駅前)

参加方法・参加費/①貸切バス利用(懇親会参加) 9,500円

内訳:バス代3,000円・参加費500円・昼食代1,000円・懇親会費5,000円

②貸切バス利用(サミットのみ参加) 4,500円(バス代・参加費・昼食代)

③自家用車等で現地集合 1,500円(参加費・昼食代)

貸切バス定員/20名(先着順)

申し込み/6月26日までに友の会事務局へ電話・FAX・メールでお申し込みください。

申し込みの際に参加方法と集合場所(貸切バス利用者のみ)をお知らせください。



## サークル 白河荘を歩く会

日 時 **5月26日(木)**  
**13:30~16:30**

5月例会のご案内

集合場所:市立吉田東伍記念博物館

内 容:廣田康也さんのご案内で阿賀野市小浮地区を歩きます

参加費:200円(資料代・交通費)

申し込み:前日までに友の会事務局へ

## 編集後記

今年も盛りだくさんの内容の友の会活動がスタートしました。「楽しい」活動にすること、事務局の願いはただ一つ。皆さんのたくさんの笑顔に包まれた時間を持てるよう、会員の皆さんと、三役・運営委員・事務局が輪になって活動を進めていきたいと思います! (H・T)